

グローバル・リーダー育成、スウェーデン研修プログラム Global Leadership Program in Sweden



募集要項

1. 趣旨

教育学研究科とスウェーデンのストックホルム大学教育学部（平成26年度に学術交流協定を締結）と共同で、学部学生を主な対象とする研修プログラムを実施します。プログラムではグローバル時代の教育のあり方について学生たちの理解を深めることを目的とし、現地（スウェーデン）の学校訪問、ストックホルム大学教育学部の学生たちとの意見交換会、国際シンポジウム参加、教育関係機関でのブリーフィングを予定しています。

2. 期間・日程（予定）

平成27年3月8日（日）～平成27年3月13日（金）（6日間）

1日目	成田集合→ストックホルム着
2日目	学生交流・キャンパス見学
3日目	本学学校教育高度化センターと先方の学生の国際シンポジウム「グローバル時代の学校教育」（ストックホルム大学）への参加（発表）、 ストックホルム大学教育学部の学生との意見交換会
4日目	ストックホルムにて学校・教育関係機関の訪問 等 （訪問機関では、スウェーデンの教育政策や教育ガバナンスについてのブリーフィングと共に、 国際的な教育政策の動向についてレクチャーを受ける）
5日目	帰国・解散（翌日 成田着）

※上記は出発までに変更となる可能性があります。ストックホルム大学を除く訪問先は現在調整中です。

3. 研修場所

ストックホルム（スウェーデン）

4. 引率教職員

北村友人 准教授（教育内容開発コース）

国際交流室担当者 竹内明子

※なお、本プログラムは教育学研究科付属学校教育高度化センター「若手研究者育成プログラム」と連動する。

プログラム引率教員 恒吉僚子 教授（比較教育社会学コース、学校教育高度化センター長）

伊藤秀樹 助教（学校教育高度化センター）

5. 募集人数

学部学生10名程度 ※選考（書類および面接）有り

6. 申請資格・条件

- ① 申請時・研修期間を通じて東京大学教育学部正規課程（学士課程）に在籍する者（研修期間中に休学している者を除く）
- ② 英語でのコミュニケーション、現地学生との意見交換、国際シンポジウム参加に十分な意欲のある者
- ③ 心身共に健康である者（海外での研修に配慮を要する既往症や病気にかかっていないこと）
- ④ 参加に要する経費（大学からの補助分を除く）を自己負担できる者

7. 費用

旅費の一部をプログラムで補助します（往復航空券代・現地宿泊代を支給予定）。その他（食費等）の費用は自己負担となります。

全員が同じ航空便、宿泊先を利用します。

8. 申請書類

①申請書、②成績評価係数表、③後期課程の成績証明書の写し、④英語等の語学能力試験結果の写し、⑤本学教員による推薦状（任意様式）、⑥健康に関する質問票

申請書類様式は学生支援チームホームページよりダウンロード。

9. 申請締切・申請方法

11月25日（火）17時【厳守】 学生支援チーム窓口へ申請書類①～⑥を提出

10. 選考方法

一次選考（書類審査）→ 二次選考（面接審査）→ 参加者決定（12月上旬）

その他注意事項

- ① 全日程に参加が可能な場合のみ申請すること。申請後の申請取り下げ及び派遣決定後の辞退は、原則認めない。
- ② 参加者はシンポジウム発表原稿（500ワード程度）を作成する。原稿作成においては、国際交流室の英語添削を利用することが出来る。
- ③ 派遣にあたり誓約書、保険加入を証明する書類の写しを提出すること。
- ④ パスポート取得、保険加入、派遣先国や地域の情報収集を含む渡航準備は、本人の責任により行うこと。危機管理等について、プログラム参加前に「東京大学海外留学・国際交流情報」ウェブサイト及び『海外危機管理ガイドブック』を熟読すること。
<http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/administration/go-global/voyage/>
- ⑤ 申請資格・条件を満たしていないと判明した場合、その他参加が適当でないと認められた場合は派遣決定後であっても派遣を取り消すことがある。

問合せ

教育学部 国際交流室・学生支援チーム gakuseishien@p.u-tokyo.ac.jp